アジアヘッドクォーター特区

外国企業の投資促進エリア

アジア主要都市への所要時間

ソウル ⇔ 約2時間 ⇔ 東 京

上 海 ⇔ 約3時間 ⇔ 東 京

シンガポール ⇔ 約7時間 ⇔ 東 京

担当部署・連絡先

東京都 知事本局 総合特区推進部

E-mail　ml-office-ahq@section.metro.tokyo.jp

ウェブサイト　http://www.chijihon.metro.tokyo.jp/ahq_project/japanese/index.html

東京都

アジアビジネスの玄関 東京

日本の首都、東京は、日本最大の都市であり、アジアにおけるビジネスの拠点として機能してきました。
グローバル企業の本社をはじめ、多様な業種の企業が数多く集積し、
ビジネスを成功させるために必要なヒト、モノ、金融、市場、情報、インフラが揃っています。
都心に近接している羽田空港の国際化により、
アジアをはじめとする諸都市とのアクセスも益々向上しています。
東京都は、アジア地域の業務統括拠点や研究開発拠点のより一層の集積を目指し、
新たな外国企業誘致プロジェクトを実施する「アジアヘッドクォーター特区」を立ち上げました。
東京の中心エリアにおいて、新たに進出する外国企業に対する優遇税制をはじめ、
大胆な規制緩和や手厚い財政・金融支援のメニューを用意しております。

東京の特長

- 市場規模 ▶ 都内総生産（名目）9,109億ドル（2009年）（一都市で、韓国、オランダなどのGDPと同水準）
- 就業人口 ▶ 817万人（2010年）
- 生活人口 ▶ 1,316万人（2010年）
- 企業集積 ▶ 資本金10億円以上の企業2,800社（全国比48%）（2009）

→ **巨大な市場**

東京はFortune Global500掲載企業の本社が最も多く集積

都市名	国名	企業数
東京	日本	48 世界第1位
北京	中国	44
ソウル	韓国	11
上海	中国	6
香港	中国	4

•Fortune Global500（2012年）

→ **世界をリードする企業の集積**

東京は人口1万人あたりの病床数が最多

都市名	国名	病床数
東京	日本	139
ソウル	韓国	93
シンガポール	シンガポール	32
上海	中国	22

•東京都「東京の都市力検討調査」（2011年）

→ **充実した医療環境**

日本はアジアで治安が最も良好（世界平和度指数）

順位	国名	スコア
5	日本	1,326
23	シンガポール	1,521
42	韓国	1,734
89	中国	2,061

•Economist Intelligence Unit「2012 Global Peace Index」

→ **安全・安心な生活環境**

東京は都市部面積あたり大気汚染物質排出量が最少

都市名	国名	総排出量
東京	日本	1,484kg/ha
シンガポール	シンガポール	7,172kg/ha
ソウル	韓国	7,541kg/ha
香港	中国	7,602kg/ha
上海	中国	11,703kg/ha

•東京都「東京の都市力検討調査」（2011年）

→ **地球環境への配慮**

アジアヘッドクォーター特区

「アジアヘッドクォーター特区」とは

- 東京都が新たな外国企業誘致プロジェクトを実施するエリア
- 東京の中心部を対象に、大胆な規制緩和や手厚い税制・財政・金融支援を総合的に実施
- 2016年までに、アジア地域の業務統括拠点・研究開発拠点50社を含む外国企業を500社以上誘致

誘致業種

- 情報通信、医療・化学、電子・精密機械、航空機関連、金融・証券、コンテンツ・クリエイティブをはじめとするあらゆる業種

税制、規制緩和、まちづくりを組み合わせた戦略的企業誘致

誘致・ビジネス交流

- **地方税（法人事業税等）の最大限の免除**
  外国企業（アジアの業務統括拠点・研究開発拠点）に対する優遇税制*
- **入国・再入国審査期間の短縮【規制緩和】**
- **日本貿易振興機構（JETRO）との連携**

現行実効税率 38.0% → 特区適用＋東京都 独自減税 28.9%

*優遇税制の適用には一定の条件を満たす必要があります。

ビジネス支援

- **ビジネスコンシェルジュ東京によるビジネス支援**
  （英語名:Business Development Center Tokyo, www.bdc-tokyo.org）
  法人設立、起業、ビジネスマッチングなど企業活動を英語が堪能なスタッフがサポートするワンストップサービス
- **各種補助制度、低利融資制度**
- **多言語による行政情報等の提供**

生活環境整備

- **ビジネスコンシェルジュ東京による生活支援**
  不動産情報、買い物、医療、教育など生活全般の情報をワンストップで提供
- **英語で学べる教育環境の整備**
- **多言語による生活情報等の提供**

BCP（*1）を確保したビジネス環境整備

- **耐震機能に加え、自立型発電システムによる安定した電力供給機能などを備えた高機能オフィスビルの提供**
- **サービスアパートメントやMICE（*2）関連施設など、先進的ビジネス支援機能を備えた多機能オフィスビルの提供**

（*1）BCP …Business Continuity Planの略。
災害発生時等に短時間で重要な機能を再開し、事業を継続するために事前に準備しておく対応方針
（*2）MICE…企業等の会議（Meeting）、企業等の報奨・研修旅行（Incentive Travel）、
国際機関等が行う国際会議（Convention）、イベントや展示会等（Event/Exhibition）の総称

総合特区エリア:戦略的な外国企業誘致を目指す地域

新宿駅周辺地域

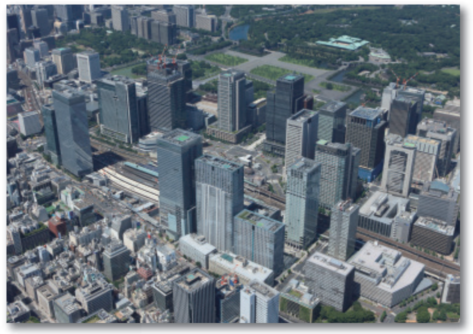
新宿周辺

渋谷駅周辺地域

渋谷駅前

東京都心・臨海地域

東京駅



東京駅周辺

東京ビッグサイト（国際展示場）

お台場周辺

レインボーブリッジ

羽田空港跡地

羽田空港

品川駅・田町駅 周辺地域

再開発が進む品川駅周辺

六本木周辺

FAQ（よくある質問）

Q.1 日本は、法人にかかる税金が高いという認識があります。

A.1 現在の法人実効税率は、**38.0%**ですが、アジアヘッドクォーター特区のエリア内に外国企業が進出した場合、優遇税制が適用され、法人実効税率は、**28.9%**まで低下します。（優遇税制は、アジア地域を統括する拠点や研究開発拠点をアジアヘッドクォーター特区のエリア内に設立し、一定の条件を満たした場合に適用されます。）

Q.2 災害が発生した場合のビジネスの継続性に不安があります。

A.2 特区エリア内では、万一大規模な災害が発生しても、自前のガスコージェネレーションシステムにより停電の影響を受けず、ビジネスを継続できる**BCPを確保した高機能オフィスビルの供給が進行または計画**されております。

Q.3 日本では、英語が通じにくかったり、
行政手続きが煩雑で、ビジネスを進めていくのに、苦労すると聞いています。

A.3 英語が通じる環境は増えてきております。さらに、様々な施策を用意し、円滑なビジネスをサポートします。

- **ビジネスコンシェルジュ東京によるビジネス支援**
  法人設立、起業、ビジネスマッチングなど企業活動を英語が堪能なスタッフがサポートするワンストップサービス
- 多言語による行政情報等の提供

Q.4 日本では、英語が通じにくいと認識しており、
家族を伴って日本に赴任すると、家族の日常生活も心配です。

A.4 英語によるサービスの拡大や情報発信等を通じて、ご家族にも母国同様の快適な生活をしていただけるようサポートします。

- **ビジネスコンシェルジュ東京による生活支援**
  不動産情報、買い物、医療、教育など生活全般の情報をワンストップで提供
- 英語で学べる教育環境の整備
- 生活情報等の多言語発信

東京へのアクセス

都心に近接する羽田空港からのアクセス

～都内主要部～
- 品川まで16分（電車）、東京駅まで30分（電車）
- お台場まで20分（車）、渋谷まで40分（車）、
  赤坂・六本木まで45分（車）、新宿まで50分（車）

成田空港からのアクセス

～都内主要部～
- 日暮里まで36分（電車）、
  東京駅まで60分〔直通の場合〕（電車）
- 東京まで75分（車）、赤坂・六本木まで80分（車）

※所要時間は目安です。

羽田空港のさらなる国際化

現　状

- 羽田空港4本目の滑走路（D滑走路）が供用開始（2010年10月）
- 国際旅客ターミナル供用開始（2010年10月）
- ロンドン、パリ、シンガポール、ソウル、上海、香港など世界16都市に国際定期便が運航（国際定期便発着枠 6万回）〔2013年2月現在〕

今後の取組

- 国際旅客ターミナル拡張（2013年度予定）
- 羽田空港C滑走路の延伸（2014年度予定）
- 国際定期便発着枠 9万回に増加（2013年度予定）

東京の魅力

首都東京は、日本の政治、経済、文化の中心地
江戸から東京へと、約400年に及ぶ歴史や文化が蓄積
進化し続ける東京の魅力の一端をここにご紹介

丸の内・日本橋周辺

皇居

丸の内（東京駅周辺）

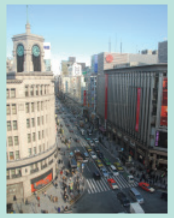
日本橋

日本橋地区 再開発 イメージ図

丸の内は、皇居と巨大ターミナルである東京駅の間に位置する地区で、江戸時代（1603～1868）に江戸城の外堀の内側にあったことが地名の由来です。今日では、近隣の大手町地区も含め、日本を代表する企業が集積するビジネス街が形成されています。

日本橋は、江戸時代から商人の街として栄え、伝統的な老舗と最先端のビルが共存する街となっています。今日では、中央銀行である日本銀行本店や東京証券取引所等が置かれ、金融の中枢機能も有しています。

銀座・新橋・虎ノ門周辺


銀座

築地市場

再開発後の汐留地区と浜離宮恩賜庭園

虎ノ門

新橋・虎ノ門地区 再開発
イメージ図

銀座という名称は、江戸時代に銀貨鋳造を司った機関が置かれたことに由来します。デパートや高級ブティックなどが建ち並び、外国人観光客が集まる、世界でも有数のショッピング街としてその名を知られています。

新橋・虎ノ門地区では、新たなシンボルストリート「環状２号線」が整備中であり、この道路の整備に併せてその周辺を含めた再開発事業が進行しています。

六本木周辺

六本木

東京タワー
（高さ333mの電波塔）

東京ミッドタウン

国立新美術館

六本木は、近年、六本木ヒルズや東京ミッドタウンなど、店舗やホテル、美術館等を備えた新たな巨大複合施設が次々と建設され、人気を集めています。日々めまぐるしく変化し続ける東京の最先端の地区であるとともに、界隈に数多くの外国公館や外国企業が集まる国際色豊かな街でもあります。

新宿・渋谷周辺

新宿高層ビル群と富士山

都内屈指のランドマーク「東京都庁」

若い女性に人気のファッションビル
「SHIBUYA109」

渋谷ヒカリエ

新宿は、東京都庁をはじめとするオフィスビルやホテルなど高層ビルが整然と建ち並ぶ駅西側と、一大歓楽街である「歌舞伎町」を中心に東京随一の賑わいを見せる駅東側が好対照をなしています。様々な顔を持つ活力に満ちた街です。

渋谷は、若者のファッションや文化の流行発信地として、多くの若者で賑わう街です。クリエイティブ・コンテンツ産業の集積が進んでいます。

お台場周辺

お台場

東京ビッグサイト

ショッピングやグルメ、エンターテイメントも楽しめるウォーターフロントエリア。日本最大の国際展示場「東京ビッグサイト」もここに立地します。

多彩な魅力

2012年開業
「東京スカイツリー」
（自立式電波塔世界一の高さ）

下町文化を象徴する
都内最古の寺院
「浅草寺」

アニメ文化の発信地
「秋葉原」

外国人観光客に人気
「高尾山」

2011年に世界自然遺産登録
東洋のガラパゴス
「小笠原諸島」

夏の風物詩
「盆踊り」「花火」

花見の名所
「千鳥ヶ淵」の桜

日本の食文化の代表格 「寿司」「日本酒」

日本の伝統的国技
「相撲」